

7 初期消火状況

平成 23 年中の火災における初期消火の状況を見ると、出火件数 114 件のうち、66 件で初期消火が行われており、初期消火の実施率は 57.9% となっている。

初期消火の方法をみると、「粉末消火器」を使用したものが 32 件（48.5%）となっており、次いで、「水道、浴槽、汲み置き等の水をかけた」が 26 件（39.4%）、「もみ消した」が 2 件（3.0%）、「屋外消火栓設備」及び「寝具、衣類等をかけた」が各 1 件（各 1.5%）、その他が 4 件（6.1%）となっている。

また、66 件の初期消火のうち、49 件で初期消火成功となっており、成功率は 74.2% となっている。

初期消火の状況は、図 7-0-1 に示すとおりである。

図 7-0-1 初期消火の状況（単位：件）

